

親愛なる同志たちへ (2020)

DOROGIE TOVARISHCHI
DEAR COMRADES!

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス

製作国 ロシア

色彩 B&W

時間 121分

初公開日 2022/04/08

公開情報 アルバトロス・フィルム

【キャッチコピー】

私は信じていた。
この祖国、母であること、
そして我が人生を――。

【解説】

「暴走機関車」「映写技師は見ていた」のロシアの巨匠アンドレイ・コンチャロフスキー監督が、ソ連時代の1962年にノヴォチェルカスクで実際に起こった政府による一般市民の虐殺事件を描いたサスペンス・ドラマ。国家に忠誠を誓う女性が、事件に巻き込まれた娘を必死に捜索する中で凄惨な虐殺の実態を目の当たりにし、自らの信念が揺らいでいくさまを、緊張感あふれるモノクロ映像でサスペンスフルに描き出していく。主演はコンチャロフスキー監督の妻でもあるユリア・ヴィソツカヤ。共演にアンドレイ・グセフ。

1962年、フルシチョフ政権下のソ連。政府の経済政策の失敗で、物価高騰と食糧不足が深刻化する中、国家に忠誠を誓うリューダは熱心な共産党員としての恩恵もあり、父と18歳の娘スヴェッカの3人で穏やかな生活を送っていた。そんな中、ソ連南西部ノボチェルカスクで労働者の大規模な抗議活動が勃発する。事態の収収に乗り出した政府だったが、やがてデモ隊や市民に向けて無差別銃撃に踏み切る事態に。デモの現場に向かったまま帰ってこなかったスヴェッカの身を案じ、必死でその行方を捜し始めるリューダだったが…。

【クレジット】

監督	アンドレイ・コンチャロフスキー	Andrei Konchalovsky	
製作	アンドレイ・コンチャロフスキー	Andrei Konchalovsky	
脚本	アンドレイ・コンチャロフスキー	Andrei Konchalovsky	
	イエレーナ・キセリョーヴァ	Elena Kiseleva	
撮影	アンドレイ・ナイジェノフ	Andrey Naydenov	
出演	ユリア・ヴィソツカヤ	Yulia Visotskaya	リューダ
	アンドレイ・グセフ	Andrey Gusev	ヴィクトル
	ヴラジスラフ・コマロフ	Vladislav Komarov	
	ユリア・ブロヴァ	Yuliya Burova	
	セルゲイ・エルリシュ	Sergei Erlich	